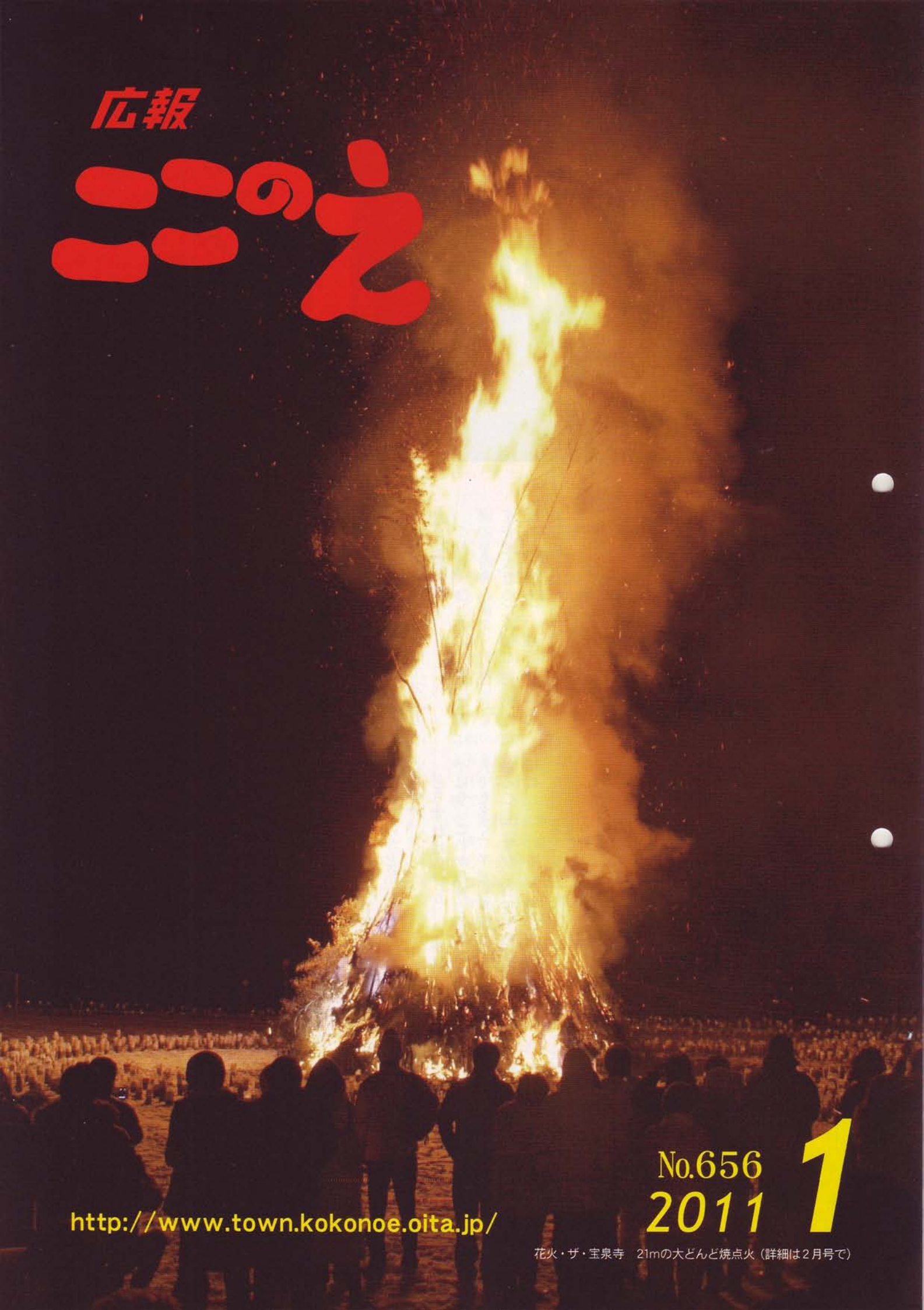


広報 ここのえ

No.656
2011 1

http://www.town.kokonoe.oita.jp/

花火・ザ・宝泉寺　21mの大どんど焼点火（詳細は２月号で）

新春のごあいさつ

九重町長　坂本和昭

新春をお慶び申し上げます。

２０１１年も、町民の皆様お一人お一人にとって健やかな１年でありますよう、心からお祈りを申し上げます。

私にとりまして、昨年一年、２０１０年は、５期目の折り返しとして大切な１年でした。これまで４期16年間の町政を振り返ってみますと、まさに予期せぬ出来事や災害との明け暮れであったように思いますが、２０１０年は、木の芽時の寒さで農業に被害はありましたが、大災害や大きな事故もなく、どちらかというと平穏な１年であったように思います。

これも、ひとえに、町民の皆様の平時の心構え、町政に対します絶大なるご支援ご協力のたまものと改めて、深く感謝とお礼を申し上げます。

さて、少し、私たちを取り巻く世界や日本の情勢に目を向けてみたいと思います。

日本の人口は、２００４年の１億2，７００万人をピークに減少の一途を辿っていると言われます。このまま推移すると、２０５５年（44年後になりますが、今の小学校の１年生が50歳になる時です。働き盛りの人が75歳以上の後期高齢者を迎える時期です）その時には、日本の人口は、9，０００万人を割り込むだろうと言われています。（これは昭和30年当時の人口に匹敵します。しかし、この当時は、高齢化率は5.3％でした。貧しい時代ではありましたが、若者や働き盛りの人たちで町は溢れていたということになります）

人口が減れば、経済規模も小さくなります。借金を沢山抱え、社会保障予算という財政破綻リスクを迎える日本にとって、これは見過ごすことのできない問題ではないかと私も危惧するところです。

どうすればいいか。一番は、やはり、これから育つ若者が一人でも多く、子どもを産み、育てることですが、育児や教育環境は良くなっても、出生率が一気に伸びるということにはならないかも知れません。

そうなりますと、おそらく外国人労働者の受け入れが必要になるのではないでしょうか。40年後、いや、もうそう遠くない時代に、日本は外国人労働者が溢れているということでしょうか。

また、先日、私は、あるテレビ報道を見て、驚きました。裕福な中国東南アジアの人が、北海道の山林原野を買いあさっているということです。これは何を意味するのか、「土地を個人では所有できない中国人のマネー投資だ」という人や、「日本の水資源を狙っているのではないか」と思惑はいろいろですが、いずれにしても、日本は、山林を育て、収入を得ていた時代から、その価値が急減し、お荷物になる時代になっているという現実が目の前にあるということです。

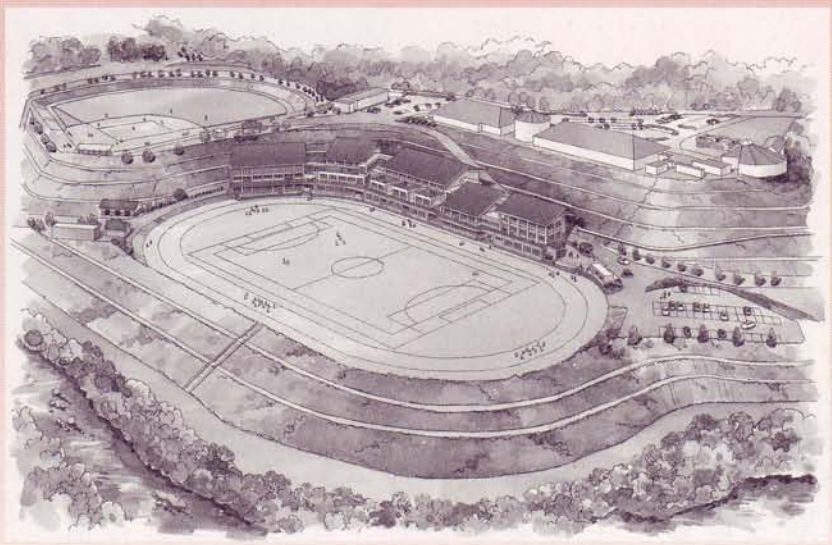
九重町もかつては、たくさんの町有林を持ち、これが貴重な町の収入源でした。

個人でも、所有林の手入をし、思わぬ失費にそなえていました。

それが現在では、わずかな財産価値にしかならなくなりました。こんな時代を誰が予測できたでしょうか。

また、２０１０年において、名目、GDP（国内総生産）は、中国が日本を上回りました。これはもう時間の問題と言われていましたが、日本はなすすべもなく3位に後退したということです。中国は日本を抜いて、アメリカに次ぐ、経済大国になりました。

これは一時的なものではなく、近い将来、その総量は日本の2倍になるといわれています。



25年4月開校予定の統合中学校

いまや世界経済の影響を受けずして日本経済は成り立ちません。中国との関係は、もう、ここで私がいろいろと申しあげることはありませんが、外交を含め、よくも、悪くも、私たちは、どんな地域に住もうと、中国をはじめ世界の経済に影響を受けているということです。従って、世界情勢にもしっかり注視していく必要があるということです。

さて、借金王国と言われて久しい日本。昨年末の財政赤字の対GDP比は8％ということであります。実は、フランスと同程度でドイツやイタリアの5％台より大きいのですが、さりとて、アメリカの11％台に比べればまだ健全とも言われています。

しかし、問題は累積債務残高です。日本は963兆円という気の遠くなるような借金を抱えています。政府が持つ金融資産を差し引いても先進国中最大です。

申し上げたいことは、こういう現実も見つめながら、私たちは町づくりを考えて行かねばならないのではないかということです。

それでは、足元の私たちの町について少し述べたいと思います。

昨年度一年間の決算です。細かいことは広報などで、またご覧いただきたいと思いますが、家計に例えれば、「いろんな出費もあり、大変だったけど、まあまあ、少しは蓄えができた」そういうことです。今、九重町は「借金が58億円」です。でも「基金」すなわち貯金みたいなものですが52億円あります。借金を相殺できるような貯金ではありませんが、基金が無ければ何もできません。

58億円の借金も、ほとんどは、後の年度で国が一定額を保障してくれるものばかりです。でも、その国が大変ですから、一定額の保障がどこまで続くか、誰も保障はできないということです。従って、言うまでもありませんが、基金こそが今重要な意味を持ちます。

そういうことを踏まえながら、新たな年度、2011年は、九重町として、どんなことを考えて行かねばならないか、少しだけ申し上げます。

まずは、何と言っても「新しい中学校の建設」です。保護者のみなさんや教職員のみなさんのご支援をいただいて、昨年、基本設計ができあがりました。

今年は、その基本設計をもとに詳細な設計を行い、秋口には本体工事の着手、そして、24年度完成、25年4月の開校に向けて準備を行います。

長い歴史と伝統を誇ってまいりました3つの中学校も、この間、閉校に向けて準備を行うということになろうかと思います。それぞれの中学校を母校として、巣立っていかれました同窓生のみなさんの支援もいただきながら24年度末にはそれぞれで閉校に向けた行事も行われるのではないかと思います。

引き続き、町民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げる次第でございます。

日本一の大吊橋も、昨年の11月にオープン5年目にして600万人を達成致しました。これも一重に町民の皆様による多くのPR、そして協力のたまものです。

実は、昨年末から、静岡県の三島市に九重町の大吊橋より、10メートル長い橋がつくられるということで、わたしもマスコミの取材を受けましたが、その時、私は言いました。

九重町の大吊橋は、日本一長い、日本一高いということを売りにはしていない。つくった時点で、いつかこの数字は破られるだろうと、"夢"大吊橋の一番

の魅力は、「長さ」や「高さ」の日本一ではなく、吊り橋から見える日本一の景色・景観だと・・・。

四季の織りなすあの風景は、日本中のどこにもない景色ではないでしょうか。

私はそう思います。

訪れるお客様は現在、年間90万人ペースです。これからは、少しずつ、減っては行くと思いますが、私は、年間60万人（3億円の収入）を一つのキープラインとして、引き続き、リピーター客の確保に努めて参りたいと思っています。

さて、当面する課題のひとつは、九重町に住んでみたいという人のための、あるいは、ふるさと九重に帰省して、仕事をしたいという人たちのための定住団地、あるいは定住促進住宅の整備です。

おかげさまで、引治に整備しました都原の定住団地は一昨年で完売致しました。こういう定住団地の造成と同時に、若者向けの住宅整備が喫緊の課題です。

現在、民間の方々の力も借りて、整備に向けた構想を練っているところであり、23年度中には、これを公表したいと考えています。もちろん、定住のためには、若い人たちの働き場も必要であります。

地場産業の育成、環境に優しい、日本一の田舎づくりに相応しい企業の立地などについても全力を傾けて参りたいと思います。

次にＴＰＰ（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加です。町の主要産業である農業にとっては重要な問題です。関税撤廃を前提としたＴＰＰに参加することは、日本の農業を壊滅状態に導くことになりますし、世界がグローバル化する中においても経済の自由化と食料の安全保障の両立は不可能です。水や食料の供給基地である農山村を滅ぼすようなことのないようにしていかなければなりません。

そうした中においても中国を始め世界においては、日本の食の安全・安心に高い関心が寄せられている状況にあり、高い価格での取引がなされている状況を鑑み、本町においては恵まれた自然環境を活かし、有機栽培をはじめとする環境にやさしい農業を更に推進していく必要があります。

最後になりますが、「日本一の田舎づくり運動」についてです。これは私が5期目の挑戦で提唱しました官民あげた町民との協働による運動です。2年間の世論形成を踏まえ、本年度は、より具体的なコンセプトを公表したいと思っております。

今、日本は、地方分権、地域主権という言葉が一人歩きしています。地域主権とは何か、これを本当にわかりやすくするためには、九重町においても、それを具体的に実践しなければなりません。

これまで議会や地域の代表者のみなさんと議論をしてきました、旧4か町村毎の地区協議会、これをさらに進め、地域で出来ることは地域にお任せをして、一定の権限、財源もお渡しして行こうと、今、議論を重ねています。

いい意味で、旧町村がしのぎを削り、町づくりに参画頂くことが大きな狙いであります。25年度には本格的な実動ができるように基盤を整備したいと思っております。

さて、いうまでもないことですが、九重町の素晴らしさは、何と言っても素晴らしい大自然。これはいくらお金を積んでも手に入れることはできません。

できたての空気を吸って、できたての水を飲んで本物の香りと、本物の匂いと、食べ物を口にすることができる、わがふるさと「ここのえ」を、もっと、もっと、もっと日本全国に、全世界に、ＰＲしていきたいと思います。

そのためには、町民の皆様お一人お一人の健康づくりが何より大切です。

「命」と「健康」そして「食」と「農」

この4つをキーワードに、より一層、町民、議会、行政、三位一体の力で協働のまちづくりを進めていくことをお誓い申し上げ、新年のご挨拶とします。

平成22年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金で「ごみ収集車（４ｔ）」を更新

、九重町が所有するごみ収集車（４ｔ車２台、３ｔ車１台）が町内で回収するゴミの量は、平成21年度実績で1,602ｔ（全体の収集量の64％）となっています。

このゴミを適切に処理し、町民の衛生的な生活環境の保持と環境保全に資するため、ごみ収集車3台で町内全域において計画的・迅速にごみ収集を行っているところです。

今回更新したごみ収集車は、平成14年11月に購入、8年を経過し、走行距離も20万キロ以上であり、道路凍結防止剤の影響で車両に錆が出てきている状況から平成22年度特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して更新したものです。今回の事業費は、約1,108万円で、交付金は、1,000万円です。

特定防衛施設周辺整備調整交付金は、防衛施設の設置、運用が、周辺地域の生活環境又は開発に及ぼす影響を考慮して、公共用の施設の整備に充てる費用として交付されるもので、22年度はこの他に消防車の更新、消防詰所の建替え、町道の新設改良のための費用に充当されています。

地上デジタル放送視聴のための低所得者支援の拡大について

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できていない低所得世帯に対して、支援を行います。

（１）生活保護世帯などでNHK放送受信料が全額免除の世帯

（２）市町村民税が非課税の世帯

のいずれかに該当する世帯に、地上デジタル放送対応の簡易なチューナー（１台）の無償給付などを行います。

受付期間は、平成23年１月24日～平成23年７月24日（消印有効）。

支援の内容、申込方法等は、対象世帯によって異なります。詳しくは、総務省　地デジチューナー支援実施センターへお問い合わせください。

放送受信料全額免除世帯への支援：０５７０－０３３８４０
市町村民税非課税世帯への支援　：０５７０－０２３７２４
九重町役場ふれあい生活課福祉グループにもご用意しています。☎76－3802

12月のハート降る♥ここのえ

雪かき

年末年始の天候は大荒れ。ご存知のとおり、何十年ぶりかの大雪に見舞われました。『寝正月』どころか、雪かきの毎日となりました。おかげで、腰を痛めたり……。

そんな中ふと感じたことは、雪かきが重労働であることです。気温が低いほど雪はさらさらで集まらない。気温が上がれば雪が重くなり意外に楽しい気もしましたが、さすがに3日連続はきつい。

力が必要。それでも、人手が多ければ

そして、我が家の雪かきは一段落し初詣に行く途中のことでした。少し離れた知り合いのお宅で、正月で帰省している大学生の男の子が、自分の家の周りを雪かきしているかと思いきや、それだけではなく近所の家の出入り口を一生懸命に雪かきしていました。何とも微笑ましい光景。自分の家のことで精一杯だった私はちょっぴり恥ずかしく、その青年の姿が眩しくて仕方ありません。助け合いってこんな事なんだとあらためて感じました。本当は雪かきだけではなく毎日の生活の中で助け合えることって沢山あるんだろうなって、汗をかきながら雪かきをしている青年に教えていただきました。

伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。連絡先　佐藤明郎（☎76－2526）
郵便の場合は次のところへ。〒879－4895　九重町役場企画調整課 広報グループ

シリーズ
「共に考える」第7話

絵本原画展を通して見た読書と図書館の可能性
～読書が子どもにもたらす効果～

絵本作家、本田哲也さんが画用紙にペンを走らせると、子どもたちはキラキラした瞳でその手元を覗き込みます。先生のテーブルの周りは黒山の人だかり。

極太マッキーをリズミカルに動かす本田先生の横で子どもたちが思い思いに「メロン～？」「カエル～？」と聞いています。そうやって出来上がったのは、可愛らしい「ウシ」。

子どもたちも思わず満面の笑みを浮かべます。

文化センターで11月に開催された絵本原画展と講演会の際、本田先生と図書館ボランティアの方々と行った小学校でのワークショップの一コマです。

国民読書年を記念して行われた今回のイベントは、絵本をはじめとした本の大切さ、あたたかさを再認識させてくれ、子どもたちの無邪気な笑顔にたくさん出会うことのできた、貴重な事業となりました。

今回の「共に考える」は、①読書の効能、とりわけ小さな子どもに大きな影響を与える、②読み聞かせの重要性と③図書館の活用について一緒に考えていければ、と思います。

①読書の効能

ちなみに、先ほど出てきた国民読書年についてですが、

「文字・活字は、人類が生み出した文明の根源をなす崇高な資産であり、これを受け継ぎ、発展させて心豊かな国民生活と活力あふれる社会の実現に資することは、われわれの重要な責務である。（中略）われわれは「文字・活字文化振興法」の制定から五年目の平成二十二年（西暦二〇一〇年）を新たに「国民読書年」と定め、政官民協力のもと、国をあげてあらゆる努力を重ねることをここに宣言する。」

という国会の決議により、平成22年つまり昨年は国民読書年だったのです。

皆さんご存知でしたか？

まあ、小難しいことはさておき、読書の効能について考えてみましょう。

例えば、図鑑や辞書で新しい物事を知ることもできれば、小説を読んだなら頭の中で登場人物になりきって想像をめぐらせることができますし、啓発本を読めば、日々の行動や考え方そのものを修正したりする手助けにすることだってできます。

まとめてしまうと、新しい知識を得ることはもとより、いろんな物語を追体験することもできれば、他者の様々な発想を知り、自分の人生・生き方をより良くすることもできる。そんな力が読書にはあるのです。

普段から本に親しんでいただいている方には、なんだそんなこと、当り前じゃないか、と笑われてしまうかもしれませんが。

②絵本の読み聞かせ

原画展の講演会のイベントの時に、図書館ボランティアの方によるお話し会、絵本の読み聞かせがありました。小さな子どもたちがじっと絵本に集中する姿を見ていて、自分の小さい頃を思い出しました。

小さな子どもにとっての読書を考えた時、絵本を眺めたり、大人に読んでもらうことになるでしょう。

ここで忘れてはいけないのは、絵本を読んでもらうことは大切なスキンシップになるということです。だから、子どもはお気に入りの絵本は何回も読んでもらいたいし、字が読めるようになったとしても大好きなお母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんと一緒に絵本の世界に飛び込んでいきたいのです。

そうやって、空想の世界を共有することを覚えた子どもは徐々に、今度は自分で本の中の未知の世界へ飛び込んでいくことができます。

絵本を読んであげたくても、どんな本を選べばよいか分からない？

そんなときこそ、図書館へ立ち寄って司書に一言声をかけてみてください。きっとお気に入りの一冊に出会う事が出来るはずです。

③図書館の活用について

九重町図書館の蔵書は3万冊を超えます。ある人が言いました。図書館が満杯になったらもう本を買わなくてもいいの？と。とんでもありません。毎年バンバン本は出版されていますから、人間の血液と同じように、書籍も少しずつ入れ替えていかなくてはなりません。良書を残しつつ、時代とともに変わっていく情報を載せた書籍を入れ替える。

本も情報を伝達する媒体の一つ。情報の鮮度も大切な要素の一つだからです。

情報の鮮度？それならインターネットの情報のほうが早いよ、とおっしゃる方。その通りです。

しかし、情報の大事な要素は鮮度だけでないのもまた事実。何だと思いますか？

そう、正確性や信憑性といったものです。

書籍化された書物は出版社の校正を経ていますから、それなりの正確性や信憑性があるだろうと予想できるわけですね。

そんな図書館は本がたくさんあるだけではありません。きれいに整理整頓されているため、探している本がどこにあるか分かりやすい。司書がいるから、困った時はアドバイスをくれる。なにより、静かに本と向き合うための環境が整っているのです。

本を買うだけなら、インターネット書店でも十分かもしれません。

それでも、本を探したり、落ち着いた空間の中で考え事をしたり、なんとなく時間を過ごしてみたり、一生懸命勉強したり、使う人によって様々な利用法がある場所が図書館だと思います。

昨年から田舎づくり文庫というコーナーも設けていますから、素敵な田舎づくりの知恵が詰まった本もあれば、農業のちょっとしたコツが載った本もあります。

勉強と思えば、イヤだな、と思っても、図書館に寄り道してみると考えたらなんとなくワクワクしませんか？たまたまパラっとみた本に良いことが書いてあったらもうけもの。

町内でもまだ足を踏み入れたことがない方もたくさんいると思います。そんな方こそ、たまの休みに、時間が空いたときに、ふらっと立ち寄って欲しいのです。

入口には最新の雑誌も置いてありますよ。

まずは小さな出会いから、自分の大切な一冊に出会えるかもしれません。大人の小さな変化が、子どもに良い変化を起こして、地域が、町が少しずつ良くなっていく。図書館をそんな出発点にできる九重町って素晴らしい町だと思いませんか。

園児のおうちにサンタが訪問

Scrap

12月22日、東飯田こども園たんぽぽ組のお父さん（おやじの会）がサンタクロースに扮し、恵良、松木方面の二手に分かれたんぽぽ組の各家庭を回り素敵なプレゼントを渡しました。

この企画はお父さんサンタだけが知っている秘密の企画で、突然のサンタの登場に子ども達もお家の方もビックリ！プレゼントをもらった子ども達はうれしそうに「ありがとう」と喜んでいました。

このおやじの会は、親同士が仲良くなり、その姿を見て子ども達にも仲間意識を高めてもらいたい、他人の子どもでも悪いことをしたら叱り、良いことをしたら褒める親（大人）になる等を目的として集まった会で、1月下旬にはおやじの会主催の親子木工教室も行う予定です。4月から小学生になる子どもたち、仲良く入学式を迎えられそうですね。

門松が初お目見え

Scrap

これまで目にすることのなかった、門松が地域に新鮮な正月の風を吹き込んでいます。

尾本地区ではこれまで、大晦日から元日にかけて、集落の外れにあるお伊勢様で年越しそばをふるまっていましたが、ここ数年は積雪や高齢化にともなって参拝者が減少したため、今回は中止することになっていました。そこで、地区の青年部が『年越しそばのかわりに、門松を飾って正月を迎えよう』と声をあげ、他地区の知り合いに作り方などを教えてもらい一日で作成。初めてとは思えない出来栄えで、地区外の方からも「ようできちょん」と、声を掛けられたそうです。作成した部員も、「地区の方にも喜んでもらえたようだし、これからも続けていきたい」と話してくれました。

高齢化や過疎化、限界集落など、暗い言葉が先行しがちな山間部の集落ですが、地域によってはこういった新たな活動が生まれ、地域を活気づかせています。

茅葺屋根と門松に観光客もうっとり

Scrap

建て替え後初めての正月を迎える豊後中村駅に、真新しい茅葺屋根の駅舎にぴったりの手作りの門松が飾られています。

これまでも右田長寿会の方々が作っていましたが、今回は新しい駅舎に飾られるとあって、一段と熱の入った門松となりました。田舎ならではの風情がある駅舎に飾られた門松の前では、訪れた観光客が記念写真を撮る姿も多く見られました。

小さくても立派な門松

Scrap

12月25日、宝っ子“夢”フィールドの子どもたちが、お正月を前にミニ門松作りをしました。

お店で売られているものではなく、小さな竹や葉っぱなど自然の素材を使って完成させるこのミニ門松。子ども達からはその出来栄えに思わず笑みがこぼれていました。また、お昼は食生活改善推進協議会による親子の食育教室として、保護者やお世話になったボランティアの方に感謝の気持ちをこめてだんご汁を作りました。

大晦日餅つき大会

Scrap

今年で39回を数える牧口八幡神社の餅つき大会は、年末に襲来した大寒波による大雪の大晦日に行われました。

主催する粟野青壮年の部員たちは、参道や境内の雪かきをして焚き火で暖を取りながら、威勢よく石臼でついた紅白の餅を、雪のなか訪れた参拝客に配りました。

だんだんこうした行事が減っていく中で、地域活性化のためにもがんばって継続していきたいと杵を持つ手にも一段と力が入っていました。

保健

見直してみませんか？ あなたの運動習慣

年末年始も過ぎ、みなさん食べすぎ・飲みすぎ・運動不足の生活が続いていませんか？「最近、お腹がぽっこりしてきた…」「去年はいてたズボンがきつい…」という人は危険信号です！ためこんだ内臓脂肪を減らすには、食生活の改善とともに、運動不足の解消が不可欠です。適度な運動は、筋肉を維持し内臓脂肪を効率よく燃やすのに効果があります。『健康ここのえ21計画』では、**1日30分以上の運動を習慣的に実践している人が増える**ことを目標にしています。
1年の始まりのこの時期に、自分の運動習慣を見直して健康生活をスタートさせましょう！！

★いつでも、どこでも、運動するならウォーキングがおすすめです！

運動の中でも健康増進や身体機能の向上に役立つ運動は有酸素運動です。有酸素運動とは、酸素をたくさん体の中に取り入れながら行う全身運動を言い、ウォーキングやジョギング、サイクリング、テニスなどがあります。ウォーキングは有酸素運動の中でも、いつでも、どこでも、1人でもできる最も身近な運動です。

★切り餅（普通50ｇ）1個分のカロリーを消費するには・・・

切り餅1個（125キロカロリー）を消費するには、**速足で25分**のウォーキングが必要です。みなさんは1日に何個食べますか？？

正しいフォームで運動効果をアップ

出典：『メタボリックシンドローム対策」
監修：ヘルス＆ライフサポート TAK・
NPO 法人保健科学総合研究所

※運動の前後は、軽い体操やストレッチングで体をほぐしましょう。
※治療中の人は、主治医に相談してから行うようにしましょう。また、腰やひざに痛みのある人は、無理をしないようにしましょう。

笑って 泣いて 楽しく生きよう！
玖珠・がん患者＆家族と支援者の交流会（サロン）

がんを患った本人は、多くの不安や悩みを抱えています。また、家族も本人にどのように接したらよいのかなどの悩みを持っています。
今回、「交流の場」を開催することとなりました。支援できる方もぜひご参加ください。

と　き　平成23年1月30日（日）　10：00～12：00
ところ　メルサンホール（健康増進室）
内　容　講演「笑って生きる～がん診療の周辺　在宅医療3年間の経験から」
交流会等
問い合わせ先　玖珠町福祉保健課健康対策係（くすまちメルサンホール内）☎73－9130

レチェックして知ろう自分の健康！

高血圧症

高血圧は、放っておくと動脈硬化が進行し、脳卒中や心臓病、腎不全など命にかかわる合併症を引き起こします。血圧は家庭でも手軽に測れますので、気になる人は血圧測定を続けてください。

レ高血圧症にかかりやすい人チェック

- □濃い味付けのものが好き
- □１日の歩行時間は 30 分未満
- □たばこを吸う
- □ストレスを感じることが多い
- □野菜をほとんど食べない
- □お酒をたくさん飲む
- □肉や揚げ物など脂っこいものが好き
- □家族に高血圧の人がいる

判定結果

●**該当項目が０の人**
高血圧症に無縁なようです。良い生活習慣を続け、定期的に検診を受けて早期発見に努めてください。

●**該当項目が１～３つの人**
体質や遺伝など本人の努力では変えられない発症因子がありますが、生活習慣は変えられます。よい生活習慣を目指しましょう。

●**該当項目が４つ以上の人**
高血圧症を招きやすい生活を送っているようです。今すぐ食事や運動を見直しましょう。

高血圧症にならないために〈食事編〉

Ⅰ　薄味を心がけ、塩分をとり過ぎないように
Ⅱ　野菜や果物からカリウムを摂取
Ⅲ　アルコールを控えよう
Ⅳ　肉の脂質やバターより、魚を食べよう
Ⅴ　エネルギーのとり過ぎに注意

気軽に始めるコツコツ続ける健康習慣

運動

料理の合間にエクササイズ

揚げ油を熱する間や電子レンジで加熱する間など、料理には小さな待ち時間が多いもの。有効に活用しましょう。

●スクワット　●かかとの上げ下げ
●シンクをつかんで体を支え、おなかを突き出したり引っ込めたりする

食事

肉より魚を

魚に含まれる脂肪には、肥満や動脈硬化を防ぐ働きがあるとされます。魚が苦手な人もちょっとした工夫でぐっと食べやすくなります。

●臭いが苦手なら、調味料（カレー粉、ケチャップ等）を効かせて
●骨が苦手なら、刺身や切り身から献立に取り入れる
●グリルの片づけが面倒なら、フライパンを使うメニューを

休養

おしいしいものを食べる

心が疲れた時はこれに限ります。とはいえ暴飲暴食は逆効果。イライラを抑えるカルシウム（牛乳、小魚等）、疲労回復効果のビタミンＢ１（豚肉、うなぎ等）、抵抗力を高めるビタミンＣ（野菜、果物類）を積極的に。

ふれあい生活課　☎ 76－3802

後期高齢者医療高額医療・高額介護合算療養費のお知らせを送付します。

高額医療・高額介護合算療養費とは、毎年８月から翌年７月までの１年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が一定の限度額を超えた場合、その超えた額について高額介護合算療養費として支給される制度です。

【申請方法】

基準日（平成22年７月31日）に加入している医療保険が、大分県後期高齢者医療制度の被保険者で、該当する方には、平成23年２月中に支給申請書を郵送します。

支給申請書に必要事項を記入し、ふれあい生活課まで①印鑑、②口座番号がわかるもの、③介護保険証と④後期高齢者医療保険証を持って申請手続きをしてください。

【問合せ先】

大分県後期高齢者医療広域連合（☎ 097－534－1771）
九重町役場　ふれあい生活課　（☎ 0973－76－3802）

2月6日は、任期満了に伴う九重町議会議員選挙の投票日です

今回の選挙は、私たちの暮らしに
直接つながりのある大切な選挙です。
明るく住みよい九重町を築くため、
必ず投票しましょう。

投票のできる人

九重町の区域に引き続き３ヵ月以上（平成22年10月31日までに転入届をされた人）住んでいる満20歳以上（平成３年２月７日までに出生された人）の方で、選挙人名簿に登録されている方です。

投票所及び投票時間

投票区	場所	時間
東飯田第１投票所	九重町隣保館	午前７時から午後７時
東飯田第２投票所	川上集会所	午前７時から午後５時
野上第１投票所	野上小学校体育館	午前７時から午後７時
野上第２投票所	野矢小学校多目的ホール	午前７時から午後５時
飯田第１投票所	飯田公民館	午前７時から午後６時
飯田第２投票所	東部集会所	午前７時から午後５時
飯田第３投票所	基幹集落センター	午前７時から午後５時
南山田第１投票所	南山田中学校体育館	午前７時から午後７時
南山田第２投票所	淮園小学校体育館	午前７時から午後７時
南山田第３投票所	粟野中央公民館	午前７時から午後５時

投票所入場券

投票日前に、入場券を配布します。投票の際に持参していただくとスムーズに受付を行うことができ便利です。ただし、持参しなくても投票はできますので忘れた場合は係員に申し出てください。

投票所における投票

（投票所でのながれ）

受付 → 名簿照合 → 投票用紙交付 → 記載台で候補者名を記載 → 投票

（代理投票）

投票用紙に文字を記載できない方のための制度です。受付の際に代理投票をしたいことを申出ると補助者２名が定められ、その１人が選挙人の指示に従って投票用紙に記入し、もう1人が指示どおりかどうか確認し、投票箱にいれます。

（点字投票）

目の不自由な方で、点字での投票を希望される方は、受付の際に点字で投票したいことを申し出てください。

投票日（2月6日）に投票に来られない方

仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などの理由で、選挙期日に投票所へ行くことができないと見込まれる方のために、選挙期日前に投票をすませておく「期日前投票」、「不在者投票」という制度があります。

期日前投票

期日前投票所（役場３階302会議室）において、宣誓書に記入の上、投票することができます。

（投票期間及び時間）

・期　間　平成23年２月２日（水）から２月５日（土）まで
・時　間　８時30分から20時00分まで

不在者投票

仕事や旅行などで、選挙期間中、九重町以外の市区町村に滞在している方は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で不在者投票ができます。

（手続のながれ）

①当委員会に、直接または郵便等で不在者投票用紙請求書を請求する。
②当委員会に、直接または郵便等で投票用紙など必要な書類を請求する。
③交付された投票用紙などを持参して、投票する市区町村の選挙管理委員会に出向く。

また、指定病院等に入院等している方などは、その施設内で不在者投票をすることができます。

（投票期間及び時間）

・期　間　平成23年２月２日（水）から２月５日（土）まで
・時　間　投票する市区町村の選挙管理委員会（施設等）の執務時間

郵便等による不在者投票

身体に重度の障害のある方で一定の要件に該当する方または介護保険の被保険者証に要介護５と記載されている方は「郵便等による不在者投票」ができます。

この制度は、当委員会に投票用紙など必要書類を請求し、交付された投票用紙に自宅等自分のいる場所において記載し、これを郵便等によって送付するものです。

なお、投票するにあたっては「郵便投票証明書」が必要ですので、この制度を利用されたい方は事前に当委員会にお問合せください。

【対象となる方】

	障害名	障害の程度		
		1級	2級	3級
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障害	○	○	
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	○	－	○
	免疫の障害	○	○	○

	障害名	障害の程度		
		1級	2級	3級
戦傷病者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障害	○	○	
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	○	－	○

	要介護状態区分
介護保険の被保険者証	要介護5

なお、郵便等による不在者投票用紙の請求は、選挙期日の４日前まで **２月２日（水）** となっておりますので、ご注意ください。

ご不明な点がありましたら、九重町選挙管理委員会（☎76－3825）にお問合せください。

ここのえ 農業委員会だより 35号

謹賀新年

九重町農業委員会会長
木付昭憲

新年あけましておめでとうございます

町民の皆様におかれましてはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は皆様方の力強いご支援により農業委員会の活動に専念できましたこと感謝申し上げます。

県農業会議は昨年11月17日、来年度の県農業施策に要望する農政懇談会を開き、県農林水産部長に要望内容の書かれた建議書を手渡し、各農業委員会会長による要望・提案を行ないました。

内容は①農地の有効活用のため耕作放棄地の解消・利用集積の施策②認定農業者や集落営農など担い手に対する支援強化、所得の向上③中山間地域・鳥獣害対策へのより一層の支援④牛乳の消費拡大や口蹄疫対策の畜産振興強化⑤農業委員会、県農業会議の体制強化など多岐にわたる要望提案をしました。

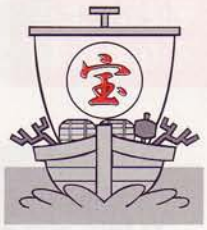
また、ＴＰＰ（環太平洋連携協定）についても話し合われ「大分県ＴＰＰ交渉参加阻止共闘会議」の設置が承認されました。

九重町農業委員会は、農業の現場と地域に根ざした組織として農地・農家・農村そして食料を守るため、遊休農地や耕作放棄地の調査を行ってきました。農地パトロールを通して優良農地で耕作されていない土地を調べ耕作できる人に斡旋したり、今後の解消計画についてお聞きしたりしながら遊休農地・耕作放棄地の解消にむけて取り組んできました。

議会の総務建設産業常任委員会の方との話し合いや、郭公の会との交流なども行い九重町の農業のありかたについて考えてきました。

農業委員会として一昨年から耕作放棄地解消の試みとして先進地視察や研修を進めてきた唐辛子を、昨年3月より実験圃場において栽培してきました。唐辛子は作業が比較的楽で高齢者も取り組みやすいこと、害虫も付きにくくイノシシ等の害も受けない等々を考え産地化できるのではないかと考えています。耕運・植え付け・支柱立て・草刈り・収穫・乾燥等を前農業委員の協力も頂き20人の農業委員全員で取り組んでいます。今年も新たな目標のもとみんなで頑張っていき皆様にご提案できるものとしていきたいと話し合っています。

町民の皆様には農業委員会への一層のご支援ご協力を心からお願い申し上げ、併せて本年が皆様にとって実り多い年でありますようお祈りし新年のご挨拶といたします。



旬（冬）野菜の効能

かぼちゃ・カロテン・ビタミンＣ Ｅを含み抗酸化作用により感染症への抵抗力をつけたり、粘膜や肌を保護する。風邪などの予防に効果がある。

ゆず・ビタミンＣは柑橘類で最も多く含まれる。小ジワやシミ・ソバカスを防ぐといった美肌効果も期待できる。のどの炎症と咳の緩和、皮膚がんの抑制効果があり毛細血管を刺激し風邪をひきにくくする。ゆず湯は血行をよくし、腰痛・膝痛・神経痛の痛みを緩和し肌を滑らかにする。

「正月野菜」
くわい・主成分は炭水化物で、野菜の中ではエネルギーが高くカリウム・ビタミンＢ1を含んでいる。疲労回復に効果がある。ほくほくした食感。

れんこん・切ると糸を引くもとはムチンという成分でビタミンＣも含まれ、胃壁を保護し消化吸収を高める働きがある。消炎作用のタンニンは止血や下痢、喉の痛みを緩和する。解毒作用もあり二日酔いの防止に効果的。美肌効果も期待できる。

里いも・独特の粘りが血圧を下げ、血中のコレステロールを取り除き動脈硬化の予防になる。食物繊維はイモ類の中でトップクラス、おなかの調子を整える作用がある。

黒豆・豆類のタンパク質は動物性のものと比べ脂質が少ないのでエネルギーが低い。食物繊維も豊富で便秘の解消や脂質や糖質の吸収を遅くする働きがある。

（野菜ソムリエ　佐藤恵美子）

図書館だより

ほんの森1月号

図書館開館時間
平　日 10：00～18：00
土・日　9：00～17：00
月・祝　休　み

九重町図書館　☎ 76－3888

「声なき声・音なき音のするところ」

この広大な宇宙の中の天体はどうやら固有の音を発しているらしいのです。天体によって、それはまるで時計の音や風の音、汽車の音等々に似ているらしいのです。この話をある本で読んだ時、なんだか素敵だと思いました。おそらく普通の人ならまずこの音を聞き取ることはできないのでしょう。でも、こんな神秘の音も聞き取れる耳を持ち、自らの作品の中に織り込んでいるのでは、と思わせるような詩人や作曲家が確かにいます。

これほどスケールは大きくないのですが似たような話をするなら、とても大きくて静かな図書館の中で不思議な声を聞いたことはありませんか？私は、あります。だいぶ前のことですが。ひとけのない図書館の書架の間から音のような声のような不思議な気配。おそらくそれは古今東西の本の中の声。「言いたいこと、伝えたいことがあって」本の中に思いを閉じ込めた書き手たちの声。そう思えば、なんの不思議もないありえる話です。

脚本家・作家の故久世光彦氏のエッセイ「むかし卓袱台があったころ」（ちくま文庫・図書館に所蔵あり）の中で同じようなエピソードが書かれていて、それを読んでびっくりしました。以下引用してみます。

『本には声がある。・・・（中略）　その本が声を出しはじめるのである。虫のような小さな啼き声である。・・・（中略）　私は、深夜の書斎で耳を澄ます。いろんな本が啼いている。つぶやくような声もある。・・・これが、書斎の愉しみである。』

やっぱり、声は聞こえるんです！そして、ここまで本とのつきあいを深められる人をうらやましくも思います。

図書館で、本屋で、ふとした拍子にすっと手がのびる本。なぜか魅かれて買ってしまった本。それはもしかしたら、本の声にみちびかれたのかもしれません。本があなたを選んであなたを呼んだ、そう考えると素敵です。

現代の私たちは常に大きな音を流し続けている媒体にさらされすぎているような気がします。与えられた音を聞くだけの日々のような。だからこそ、普通なら聞こえないものを聞きとるような感覚を身につけることは大切なのではないでしょうか？それは例えば、静寂の中に音楽を聞き取るような。黙っている人の中からその思いをくみ取るような。そんな想像力、感覚を。

図書館の本たちも自らの中にその声を抱きながら、あなたが手にとってその声を読みとってくれる時を待っているかもしれませんよ。　今年も九重町図書館をよろしくお願いいたします。

お知らせ

- 「おはなし会」毎月第３土曜日　10：30～11：00
- １月の担当グループは「スター」のみなさんです。絵本や紙芝居、手遊びなど小さいお子さんでも楽しめる内容です。どうぞ、遊びに来てくださいね！
- ２月の担当グループは「チームそらまめくん」のみなさんです。どうぞお楽しみに！

新刊・新着図書案内　～新年！本たちもはりきって、スタンバイしてます！お待ちしてます！～

●児童書・コミック

ココロのヒカリ　谷川俊太郎
生きものがきえる　真珠まりこ
親子で楽しむこどもお手伝い塾　辰巳渚
かいけつゾロリのだ・だ・だいぼうけん　後編　原ゆたか
ガラスの仮面　43～46巻　美内すずえ
その他

●一般書

パソコンで困ったときに開く本　2011　ウィンドウズ７　朝日新聞出版
本は、これから　（新書）　池澤夏樹編
ハーバードの人生を変える授業　タル・ベン・シャハー
恐れることは何もない　この世をうまく生きるブッダの智慧　アルボムッレ・スマナサーラ
ひとせら　今すぐあなたを元気にするひとことセラピー　山志多みずゑ
日本を旅する大旅行地図帳　平凡社編
国際人・廣瀬武夫　童門冬二（他）著
雨のち曇り、そして晴れ　障害を生きる13の物語　ＮＨＫ厚生文化事業団編
ねんきん生活。月15万円で幸せに暮らすお金編　主婦と生活社編
マンガで教えて安保教授！病気にならない免疫学　安保徹
公式の世界　数学と物理の重要公式150　マシュー・ワトキンス
キッズの手作りコスチューム　桜井久美
フードスタイリングの基本がわかるかわいいおうちごはん　成美堂出版編
まいにちシチュー日より　大井純子
コンフィと煮込み　坂田阿希子
基礎からはじめる赤ちゃん服　高橋恵美子
こんこんぞうり・布ぞうり　市ノ瀬絵里子
人生をリセットする、部屋の片づけと模様替え　天沼寿子
「買わない」理由、「買われる」方法　松田久一
村主章枝のフィギュアスケートここがわかればもっとオモシロイ！　村主章枝
軽登山を楽しむ　山の道、山の風　伊藤幸司
松井秀喜あきらめない心　広岡勲
古着屋シリーズ1～11新装版　（文庫）　佐伯泰英
喜嶋先生の静かな世界　森博嗣
第二音楽室　佐藤多佳子
風のなかの櫻香　内田康夫
ねむり　村上春樹
マボロシの鳥　太田光
青天の霹靂　劇団ひとり
小説家たちの休日　昭和文壇実録　樋口進写真
その他

くらしの情報

大分県畜産研修センター 平成23年度研修生募集

募集対象　将来、畜産経営を志す、新規学卒者もしくは社会人経験者等
募集定員　５名（性別不問）募集定員になり次第募集を終了致します。
研修期間　平成23年４月から平成24年３月までの１年間
願書受付期間　平成23年２月28日まで
選考日時　平成22年12月上旬より随時面接により選考します
研修内容　畜産経営に必要な知識、技術について実践を通して修得する
取得可能な資格　家畜人工授精師、農業用大型トラクター免許等
研修場所　竹田市久住町　大分県畜産研修センター（畜産研究部内）
研修経費等　全寮制（個室）
宿泊費（光熱水費不要）並びに授業料不要
食費並びに生活費及び取得免許費用等自己負担

問い合わせ先　大分県畜産研修センター
（大分県農林水産研究指導センター　畜産研究部
企画指導担当　☎ 0974－76－1214）
もしくは、市町村、農業協同組合の畜産窓口、最寄りの振興局生産流通部へ

改正障害者雇用納付金制度説明会

（財）大分県総合雇用推進協会では障害者雇用促進法に基づく、改正障害者雇用納付金制度の説明会を次の日程で行います。詳しくは☎ 097－532－3180まで

１．障害者雇用報奨金説明会
平成23年２月24日（木）10：30～12：00
２．障害者雇用納付金・調整金説明会（大企業対象）
平成23年２月24日（木）13：30～15：00
３．障害者雇用納付金・調整金説明会（中小企業対象）
平成23年２月25日（金）10：30～12：00

開催場所はいずれも大分県医師会館（大分市春日浦）です。

産業別最低賃金が変更になります 平成22年12月25日

大分県内の特定の産業に適用される産業別最低賃金（時間額）が下記のとおり改定されます。

鉄鋼業　775円　　非鉄金属製造業　768円
電気機械器具等製造業等　703円
自動車・同附属品製造業等　753円
各種商品小売業　683円　　自動車（新車）小売業　711円

次に掲げる者は、産業別最低賃金の適用から除外され大分県最低賃金（時間額643円）の適用を受けます。

①18歳未満又は65歳以上の者
②雇入れ後６月未満の者であって、技能習得中の者
③清掃又は片付けの業務に主として従事する者

確定申告に関するご相談は 電話相談センター「０」番へ！

熊本国税局では１月20日（木）から３月15日（火）の期間、「確定申告電話相談センター」を開設し、所得税、消費税及び贈与税の確定申告に関するご相談等に電話でお答えしております。

最寄りの税務署の代表電話におかけいただくと、自動音声案内によりご案内しますので、「０番」を選択し、用件をお話ください。申告会場や受付時間などの問い合わせにはオペレーターが、申告書の記載方法などの問い合わせには、電話を転送された職員等がお答えいたします。

なお、時間帯によっては、電話がつながりにくい場合や少々お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承いただくようお願いします。

日田税務署　☎ 0973－23－2136　※自動音声案内

無料・日曜遺言公証法律相談

相談日（原則日曜日）９：00～17：00ころまで
平成23年２月分は、20日　平成23年３月分は、６日
場　所　日田公証役場
（日田市役所前交差点角・第２光ビル２F）
相談担当　日田公証役場公証人
予約制　平日に電話で受付します。☎ 0973－24－6751
※上記相談日に予約者が一定の員数に達した場合は、できる限り平日にも予約制で、無料相談に応じています。
相談内容　遺言のほか、相続、高齢者等の財産管理、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚、尊厳死宣言、会社定款など
問い合わせ　日田公証役場　☎ 0973－24－6751

悩まず　どんとこい労働相談 ～土・日の相談にも応じます～

労働委員会が、解雇、賃金未払い、労働条件などの労使間トラブルについての電話、来所、ファックスによる相談を無料でお受けします。

期　　間　平成23年２月14日（月）～２月20日（日）
受付期間
平　日　９：00～20：00（来所の受付は18：30まで）
土・日　９：00～17：00（来所の受付は16：00まで）
※土・日曜日の来所の場合の出入り口は県庁舎本館裏玄関
※ファックスは終日受付
相談の方法
・電話相談　☎097－536－3650（相談専用ダイヤル）
☎ 097－506－5241　☎ 097－506－5251
・来所相談場所　大分県労働委員会の相談室（大分県庁舎本館７階）
・ファックス相談　FAX 097－506－5241
問い合わせ先　大分県労働委員会事務局
☎ 097－506－5241
秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

大学生等向け大分県内企業による合同企業説明会　in　福岡

日　時　平成23年１月29日（土）
　　13：30～17：00（予定）
場　所　福岡ファッションビル　７階大ホール
対　象　平成24年３月卒業予定の大学生等
内　容　大分県内企業参加の合同企業説明会を福岡県内で開催します
問い合わせ　大分県商工労働部　雇用・人材育成課
　　雇用・人材育成班　☎ 097－506－3343

大分県立日田高等技術専門校 平成 23 年度入校生募集

期　間　入校　平成23年４月７日（木）
　　修了　平成24年３月13日（火）
授業料　無料。（入校時に教科書等の実費が必要）
※雇用保険受給者は、修了日まで雇用保険を受給可能。
※経済的理由により受講が困難な方には、貸付・給付制度有り。（要件付き）
募集期間　平成23年１月４日（火）～１月31日（月）
入校試験　平成23年２月14日（月）
科目・内容・募集数

科目	内　容	募集数	対　象
ビジネス情報科	コンピュータの基礎知識と応用技術及びワープロ、簿記、会計等の事務処理について習得	20人	高等学校卒業程度以上（18歳以上）の求職中の方
建築科	木造建築の基礎から棟上げ、造作その他各種仕上げ工法の実技を習得	20人	中学校卒業程度以上（15歳以上）の求職中の方
造園科	庭園及び公園の築造を中心に緑地管理、樹木のせん定、花き園芸及びガーデニング等について習得	20人	中学校卒業程度以上（18歳以上）の求職中の方

問い合わせ及び願書提出先
大分県立日田高等技術専門校　☎ 0973－22－0789
ハローワーク日田　☎ 0973－22－8609

労働局からのお知らせ 障害者就職面接会

障害者の就職の促進を図るため、障害者と事業主を対象とした面接会を、次のとおり開催します。
日　時　平成23年２月18日（金）14：00～
場　所　別府コンベンションセンター　ビーコンプラザ「レセプションホール」
参加を希望する障害者や事業主の方は、最寄りのハローワークまでお問い合わせください。

自死遺族のつどい

対　象　大切な人を、自死でなくされたご遺族
日　時　平成22年２月17日（木）
　　14：00～16：00（受付13：30～）
場　所　大分県こころとからだの相談支援センター（大分市玉沢）
内　容　数名のグループで体験や気持ちの語り合い等
参加料　無料（事前に申込みが必要）
申込み及び問い合わせ先
　大分県こころとからだの相談支援センター
　こころの健康課　相談担当　☎ 097－541－6290

自動車の不具合情報をお寄せください

国土交通省では、迅速なリコールの実施やリコール隠し等の防止のため、「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆様のお車に発生した不具合情報を収集しております。お車に不具合が発生した際には、情報をお寄せください。
フリーダイヤル　0120－744－960（平日・日中）
自動音声　03－3580－4434（年中無休・24時間）
ホームページ受付　www.mlit.go.jp/RJ/

点訳・音訳奉仕者養成講習会受講者募集

大分県点字図書館では、視覚障害者が利用する点字図書・録音図書の製作などに協力していただくボランティアの養成講習会を次のとおり開催します。
●点訳奉仕者養成講習会
　日　程　平成23年４月～平成24年３月の１年間
　　（延40回程度）毎週金曜日 10：00～12：00
　受講定員　15名程度
●音訳奉仕者養成講習会
　日　程　平成23年４月～平成24年３月の１年間
　　（延40回程度）毎週火曜日 10：00～12：00
　受講定員　20名程度
応募条件
　（１）原則として講習会を毎回受講できる方
　（２）パソコンをお持ちの方
　（３）講習会終了後は継続して点字図書館における点字図書・録音図書の製作に協力できる方
研修会場　大分県点字図書館研修室
受講料　無料
申し込み　受講を希望される方は、往復ハガキに講習会名（点訳又は音訳のいずれか）、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、お申し込みください。受講希望者多数の場合は抽選により決定いたします。
　平成23年２月14日（月）必着
問い合わせ・申し込み先　大分県点字図書館
　〒870-0026　大分市金池町3-1-75
　☎ 097－538－0399　メール　tenji@oct-net-ne.jp

２月の年金相談　日時 2月23日（水）10：00～15：00　場所 九重町役場・102 会議室

今月の納税　納期限 1月31日　【国民健康保険税】【町　県　民　税】（第４期）

九州電力からのお願い

電線に接近して作業を行う場合、クレーンの先端やワイヤーロープなどが、接近すると電線に直接ふれなくても感電することがあり非常に危険です。
電線近くで作業を行う場合は、必ず事前にご連絡ください。

～　停電により多くのお客さまに迷惑をおかけします　～

連絡先　九州電力㈱日田電力所　送電課　☎0973－57－3612

ふるさと再発見101

ここのえ時間旅行

仕事始め『農業図絵』より

村の歳時記
～一月・睦月～

竹　野　孝一郎

江戸時代に庄屋や組頭を務めた家には、様々な古文書が残されています。昨年まで連載した「上乗日記」の著者庄兵衛は、田野村の組頭（庄屋の補佐役）でした。今回からは、同じく庄兵衛が書き残した文久四（一八六四）年の「金銀出入控帳」という史料から、江戸時代の村のくらしについて書いてみようと思います。

「金銀出入控帳」は、その性格上金銭の出入りを記録したもので、金銭の出入りがなかった日は何も記録されていません。しかし、農作業をはじめ、村の祭礼、地域で行われた小祭り、冠婚葬祭などについて、行間に当時の暮らしぶりを多少ではありますが、垣間見ることができます。

当然のことながら、当時の日付は旧暦（太陰太陽暦）で書かれています。よってこの「控帳」が書き起こされた文久四年の正月元旦は、新暦に直しますと二月八日に当たります。

さて、庄兵衛の残した「金銀出入控帳」は、一月は十二日まで日付と天気のみしか記されていません。そのため、正月の様子や行事などについては記録されていませんが、民俗調査の事例などから、二日は「仕事始め」といって、農家では縄や綱をなったり、俵・ムシロといったワラ製品を農繁期に備えて拵えています。

また、焚きつけにする「ばいら」（雑木・灌木）や薪の伐り出しもこの時期に行われていますが、菅原村の庄屋の記録などから、縄ない・ばいら取り・薪取りなどは年間を通じて、暇をみて行われていたようです。

十三日は、近所の金山坊（修験者）を家に招いて、年始を出しています。十六日に金山坊宅が座前になっている「ぶしゃ祭り」の相談でもしたのでしょうか。

歩射（ぶしゃ）祭りは、年の豊凶を占う年占（としうら）でしたが、五穀豊穣、家内・牛馬の安全を祈願する祭りとなりました。馬に乗って矢を射る流鏑馬（やぶさめ）に対する歩射で、百手（ももて）ともいいます。

現在九重町内ではぶしゃ祭りを行っている地域はありませんが、菅原では明治まで行われていたことが、元菅原村庄屋の「日記」に書かれています。

二十六日には、毎年恒例の「宗門改め（絵踏み）」が行われました。日田の代官所から代官の手代が来て、キリストや聖母マリア像を描いた板を、村人全員に踏ませました。絵踏みが終わると、「宗門改帳」という帳簿が作られます。この帳簿には家族ごとに村人全員の名が記載され、それに檀那寺の住職が判を付き、自分の寺の信徒であることの証明をしました。この台帳は当時の戸籍台帳の役目も果たしていました。

歳時記

季題

2月号「凍る」「湯豆腐」「日脚伸ぶ」（1月25日締切）

3月号「三寒四温（四温だけでも良い）」「青む」「雛（ひな、ひいな）」（2月25日締切）

「里の木戸ゆずり葉見上げ声交す」楪（ゆずりは）は新年の季語で、永く続く世代交替を示す意味深い木。「運命を新たにもらい年迎う」運命を新たにもらうと言う新年の感懐は意義深い。

運命は自ら求めてとるものでもあるが、大自然や他の人からもらうものでもある。素直に受けて感じて俳句にしよう。

選者　麻生　良昭

今月の季題　新年に関する季語

里の木戸ゆずり葉見上げ声交す
運命を新たにもらい年迎う
歳時記を出して明るき初日の出
新年をメールで挨拶孫娘
年明けてめでたく迎う金婚式
想い出をノートいっぱい年新た
初春の朝の目覚めの清清（すがすが）し
新春や越えし年月返りみる
病む夫微笑みし顔賀状みる
茅葺きの駅舎に似合う松飾り
屠蘇（とそ）の香やまだ続けたし夫婦旅（ふたりたび）
仏前に希望を託す鏡餅
床の間に松竹梅や縁起呼ぶ
我が住める大字小字淑気満つ
初御空（みそら）仰げば二連大アーチ

小野喜美夫
小野ミツノ
井上　マキ
原田　孟一
佐藤　修正
佐藤　節代
赤峰　幸子
玉井多喜子
藤澤　節子
森高マサヨ
伊東　匡子
小川　良子
穴井久美子
清竹　勇藏
選者　吟

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を。なお、応募作品は返却しません。

添削がありますのでご了承ください。　広報

幸せになろうね

人権 心の扉 No.178

福来る

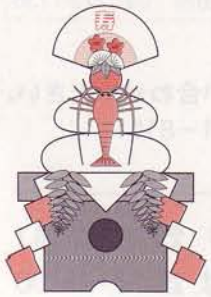
2011年　新しい年をおかえました。おめでとうございます。

「笑う門には福来る」…いつもにこにこしていて笑いが満ちている人の家には、自然に福運がめぐって来ると言われます。人間は、なぜ笑うのか？それは、コミュニケーションを円滑にするためと言われています。笑顔で相手の話を聞いたり、話しかけることで、私たちは無言のメッセージを伝えています。笑顔で接すれば相手も笑顔で応えてくれる。笑顔がたがいの心の距離を縮める。自分からまわりの人にも笑顔で接していきたいものです。笑顔は人間だけに与えられた贈り物。人生の道のりには、さまざまな出来事が訪れますが、どんなことがあっても微笑みを絶やさない。笑う門に福は必ず来る～。今年も夢と希望を胸に笑顔いっぱいの年に。

〝人権〟って、なんですか？よくこんな質問を受けることがあります。

人が生まれながらに持つ〝自由と平等〟の権利のことです。人は、生まれながらに自由に夢や希望を持つ権利があります。また、そうした夢や希望を社会の中で実現できる権利を平等に与えられるべきです。このことを〝人権〟といいます。人権は大切なものです。自分の人権だけでなく全ての人の人権を守るということが大切です。「人権とふれあいを大切にする町－九重町」人が自分らしく幸せに生きていくため、命を大切に、私たち一人ひとりが自分自身の人権だけではなく、みんなの人権を大切にし、九重町すべての人が幸せになりますように…広報人権「心の扉」では、人権を身近に感じていただけるように、これからも人権について、皆さんと一緒に学び、人権意識を磨き、人権を語っていけたらと思っています。今年もよろしくお願いいたします。

隣保館人権啓発指導員　安藤千恵美



平成22年分所得税確定申告及び住民税申告のお知らせ

役場での所得税確定申告及び住民税申告受付期間は、２月16日（水）～３月15日（火）です。

相談時間　８時30分～17時

場　　所　役場　１階　101会議室

例年申告期間終了一週間前になると、申告相談の待ち時間が長くなりますので、お早めに申告されるようお願いします。

●事業等（営業、不動産、農業）、土地や山林、株式等の売却による収入等のある方は、収入がわかる書類のほか必要経費等の領収書を整理し、集計したうえで申告して下さい。家畜市場で牛を販売された方は「肉用牛売却証明書」を必ず持参して下さい。

●税務署より印刷された確定申告書が送付されている方は必ず申告会場へお持ちください。

●申告の際、印鑑が必要ですので必ずご持参ください。また所得税の還付を受けられる方や所得税を納付していただく方は、本人名義の口座番号が必要になる場合がありますので通帳等をご持参ください。

●所得税が発生しない方は、住民税申告をしていただくようになります。役場からお送りする住民税申告書をご持参ください。

●国民年金保険料は、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付等が必要となります。国民年金保険料等の不明な点は、日本年金機構日田年金事務所までお問い合わせください。

（問い合わせ先）
役場　税務課　課税グループ
☎76－3803（直通）

（国民年金保険料等の問い合わせ）
日本年金機構日田年金事務所
☎0973－22－6174

2月

町長と語る
ふれあいタイム

2月12日（第2土曜日）
2月26日（第4土曜日）
午前10時～午後4時（昼間開催）

お気軽においでください。

もくじ

■ 町長新春挨拶　2～4
■ 共に考える　6～7
■ 町議会議員選挙について　12～13
■ 農業委員会だより　14

町の面積　271.41㎢　／　町の木　くぬぎ　花　ミヤマキリシマ　鳥　カッコウ

人の動き

12月１日～12月31日届出分

人口と世帯

人口	10,911 人	（－ 7）
男	5,191 人	（＋ 4）
女	5,720 人	（－ 11）
世帯	3,941	（－ 2）

（　）は前月との増減

（敬称略）

出生　おめでとうございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
石井　潤人（ひろと）	男	勝	豊後中村住宅
中野　りあ	女	龍馬	後河内

弔慰　お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
小松　森正	79	湯沢
佐藤スズエ	89	相狭間
佐藤ソツ子	82	茅原小野
武田　秋雄	91	湯坪下
帯刀　熊男	89	中巣
永松チズ子	93	川下南
平山ウラ子	95	茅原小野
帆足　成生	72	北恵良一
松木　正義	76	田中
矢野　幸江	43	富迫下

＝2011年１月・２月休日当番＝

●病院

月	日	医療機関名	住所	電話
1月	23日	井上医院	恵良	76-2711
		三池循環器科内科医院	塚脇	72-6101
	30日	武田医院	森	72-0170
		友成（産婦人科）医院	塚脇	72-0330
2月	6日	小中病院	塚脇	72-2167
	11日	高田病院	春日町	72-2135
	13日	矢原医院	野上	77-6121
		荒木医院	森	72-2466
	20日	北山田クリニック	北山田	73-2030
		長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
	27日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127

●歯科医

月	日	医療機関名	住所	電話
1月	23日	玉井歯科医院	恵良	76-2018
	30日	石松朗歯科医院	日田市	0973-24-3718
2月	6日	近藤歯科	日田市	0973-24-6080
	11日	またけ歯科クリニック	日田市	0973-28-7688
	13日	長尾歯科	玖珠町	72-7122
	20日	中村歯科医院	日田市	0973-23-2228
	27日	はたの歯科医院	日田市	0973-22-7736

★都合で変更する場合があります。

獣医については、直接こちらに問い合わせください。
電話（携帯）　090－5721－8191

玖珠消防署：● 救急は119番　☎72－2141
● 火災の確認は　☎72－5100

ジョブカフェおおいた就職相談

「ジョブカフェおおいた」では、ハローワークで職業紹介を受ける前の段階にある若者の就職に関する相談をお受けしています。当日会場ではカウンセラーがあなたの相談をお待ちしています。お気軽にお越しください。

※「ジョブカフェおおいた」は、若年者（概ね35歳未満）の就職を支援するために大分県が設置した公的な支援機関です（利用無料）

日　時　平成23年１月28日（金）10：00～16：00
場　所　九重町役場　３階　302会議室
内　容　相談を受けてそれぞれの方に合った支援を行います。（適職診断、企業情報など就職支援情報の提供）
対　象　概ね35歳未満の求職者（学生・生徒を含む）およびその保護者
問い合わせ先　〒870-0026　大分市金池町1-1-1
大交セントラルビル３F
「ジョブカフェおおいた」事業推進室
☎ 097－548－5771　FAX 097－548－5778
メール　info@hatarakuｊp
※当日受付も可能ですが、予約者を優先します

農業用廃プラスチックの回収を行います！

★回収日・回収場所
ＪＡ玖珠九重管内
平成23年２月１日～25日まで
●九重支店トマト選果場（9：00～16：00）
ＪＡ九重町飯田管内
平成23年２月18日（金）
●農畜産物集出荷場（9：00～12：00）
※料金は口座振り替え
お問い合わせ先　農林課　☎ 76－3804

ちょっとひとりごと・・・

●新年あけましておめでとうございます。今年の正月を一言で、と言うとなんといっても『雪』に尽きると思います。ここ数年も大晦日にまとまった雪が降って積もったりはしていましたが、今年の雪は別格でした。そして、いまでも日中の気温はそこまで上がらず、いたるところで雪化粧が残っています。子どもたちにとっては大満足の冬休みとなったのではないでしょうか。大人はというと、雪が積もりだすとなんだかワクワクはするのですが、いざハンドルを握るとなると夜間などは特に注意が必要です。みなさんも気をつけてください。●前回書いた年末の目標…。見事に達成できず、です。甘えの心が出てしまいました。それでも、裏に一言添えたりはできたので、半分は達成できたかな。これから一年、あまり無理せず小さな目標でも一個ずつクリアしていきたいものですね。NaokiH

大分県道路規制情報サービス

大分県では、安全で快適な道路使用ができるように、ホームページにて「大分県道路規制情報提供サービス」の提供を行っています。県が管理する道路（国道・県道）における全面通行止、大型車通行止、片側交互通行・車線規制、すべり止め必要などの規制情報が閲覧できます。

http://www.pref.oita.jp/18700/dourokisei/index.html#mapicon
（検索サイトにて「大分県道路規制」と入力してください）

こちら119番　インフルエンザを予防しましょう

日本ではインフルエンザは、12月から３月にかけて流行します。この時期は空気が乾燥し気温が低いために、私達の喉や鼻の粘膜が弱り、年末年始にかけて人の移動も多くなる事から、ウイルスが感染拡大するのが原因の一つと考えられます。

インフルエンザの予防法としては、流行前にワクチン接種を受けるのが有効な方法ですが、日常生活では体調を整えて抵抗力をつけ、外出時にはマスクを着用しウイルスに接触しないことが大切です。外出後は、手洗いとうがいの励行を心掛けましょう。また、インフルエンザウイルスは湿度に非常に弱いので、室内を加湿器などを使って適度な湿度に保つことも有効な方法です。

インフルエンザは、急に38度～40度の高熱が出るのが特徴です。さらに倦怠感や関節痛、筋肉痛などの全身症状も強く、症状は通常五日間ほど続きます。

また、気管支炎や肺炎を併発しやすく、重症化すると脳炎や心不全を起こすこともあり、体力のない高齢者や乳幼児などは命にかかわることもあります。

発症から48時間以内であれば、ウイルスの増殖を抑える薬が処方されるようになりました。早ければ早いほど効果的ですので、インフルエンザの症状が出たら、早めに医療機関を受診しましょう。

110 交通安全

平成22年町内地区別事故発生状況（累計、属地）

地区別	人身事故 死者	負傷者	件数	物損事故	件数計
東飯田	0	4	4	40	44
野　上	0	10	10	64	74
飯　田	0	28	19	155	174
南山田	0	14	12	73	85
計	0	56	45	332	377

（2010年12月末現在）

平成23年1月17日発行（通巻656号）

白銀の絶景を堪能

Scrap

1月3日、第10回飯田高原新春走り初め大会が行われ、

今年は大晦日からの大雪で、コース上は多いところで40～50㎝の積雪。そのため今年も参加者の安全を考えウォーキングの部のみでスタートしました。この地域では積雪は珍しくないものの、この雪は例年にない積もり方で一面の銀世界もひと際美しいものとなりました。また、天気もよく空気も澄んでいるため三俣山や硫黄山などのくじゅう連山の迫力はこれまた絶品！参加者も普段は車からしか見ない景色を歩きながらゆっくりと眺めることができ、改めて冬の飯田高原の素晴らしさを肌で感じられたようです。ゴール後にはぜんざいで体を温め、ビンゴ大会やじゃんけん大会を楽しみました。

夏合宿乗り越え初優勝

12月26日、京都市西京極総合運動公園陸上競技場をスタートゴールとした、第61回全国高等学校駅伝競走大会が7区間の特設コースで開催され、毎年泉水グリーンパークで夏合宿や九重町長杯九州選抜高校駅伝競走大会に参加している鹿児島実業高等学校が優勝候補の前評判どおり見事初優勝を飾りました。その他にも熊本県の九州学院高等学校が3位入賞を果たすなど、九重町で厳しい練習を積んだ両校の選手たちが全国の舞台で躍動しました。

豊後七福神会

Scrap

今年も豊後七福神会が役場を訪れました。

例年2日から始める巡行ですが、今年は年末年始の大雪に見舞われたため、一日遅らせて飯田地区の巡行も中止する事態となりました。それでも22回目となる豊後七福神会は、「お年寄りが元気になるように」など元気よく口上を述べ、町の発展を祈願しました。

ひろみちお兄さんの親子体操教室

3歳から小学校低学年のお子様にピッタリの体操で集中力を養います。
一緒に体操することにより親子関係も深まる、ひろみちお兄さん自慢の体操教室です。

2011年3月17日（木）
15：00～（受付14：30～）
九重文化センター　体育館

入場料：大人1人と子ども1人のペア　1,500円（当日2,000円）
大人券　1,200円（当日1,500円）
子ども券　300円（当日　500円）
＊3歳未満は無料です
＊定員に達した場合、当日券の販売はありません。ご了承ください。
チケットは九重文化センターおよび各地区公民館にて発売中です。

お願い：会場内での写真・ビデオ撮影は禁止です。また、携帯電話での写真・動画撮影も禁止です。
ロッカーはございません。お荷物の管理は各自でお願いいたします。

お問い合わせ　九重　文化センター　76　－3888　主催　九重町教育　委員会

発行・九重町役場企画調整課
〒879-4895　大分県玖珠郡九重町大字後野上8番地の1
☎0973-76-2111
印刷・扉花印刷有限会社

広報ここのえは、環境にやさしい、古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆インクを使用しています。R100 PRINTED WITH SOY INK